

(資料2)

名張市子ども教育ビジョン 進捗状況報告

社会を拓く次世代のための新たな教育をめざして

平成29年12月18日 平成29年度 第2回総合教育会議資料

第二次名張市子ども教育ビジョン 平成28年度から5年間の計画

名張市がめざす教育

夢をはぐくみ 心豊かで元気な 「ばりっ子」

子どもに育みたい力

夢を実現する力

- ◆基礎的・基本的な知識・技能
- ◆思考力・判断力・表現力
- ◆学習意欲
- ◆たくましく生きるための健康や体力
- ◆問題解決能力 等

社会を拓く力

- ◆コミュニケーション能力
- ◆名張を愛する心
- ◆人権を尊重する意欲・態度
- ◆規範意識
- ◆思いやりや感動する心
- ◆新しい価値を創造する力
- ◆社会をよりよくする力 等

第二次名張市子ども教育ビジョン

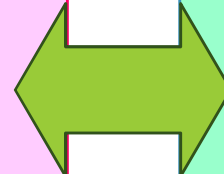
しっかりつなぐ育ちの
バトン

がっちり組もう育ちの
スクラム

ぐんと高める育ちの
システム

4つの重点的な取組

- (1)小中一貫教育の推進
- (2)名張版コミュニティ・
スクールの創設
- (3)(仮称)生涯学習センター
機能の構築
- (4)教育センター機能の充実



6つの基本目標

- (1)確かな学力の向上
- (2)豊かな人間性の醸成
- (3)健やかな体の育成
- (4)活力ある学校づくり
- (5)安全で安心な
教育環境の整備
- (6)家庭・地域との協働の推進

重点的な取組「小中一貫教育の推進」

全中学校区で 平成32年度より 小中一貫教育を実施

A小学校



中学校



B小学校



義務教育9年間の一貫した指導を行う

めざす子どもの姿を共有し、9年間を見通した
系統性・連続性を確保した教育課程を編成・実施

重点的な取組 「小中一貫教育の推進」

名張市の特徴的な小中一貫教育カリキュラム



ふるさと学習 「なばり学」



「英語教育」



「キャリア教育」

重点的な取組 「小中一貫教育の推進」

ふるさと学習「なばり学」

名張の自然や歴史・文化、産業、人など
その素晴らしさを知り、自らの生き方を考える



「ふるさとを大切に思い、自然を守り、伝統や文化を
引き継いでいく一人である」という意識と実践力を育てる

重点的な取組「小中一貫教育の推進」

英語教育

新学習指導要領



平成32年度実施
外国語科・外国語活動

9年間の英語教育によって英語を使いたいという態度や英語の技能を高める。



小学校1年生から中学校3年生までの
一貫した英語活動・英語教育を実施

重点的な取組「小中一貫教育の推進」

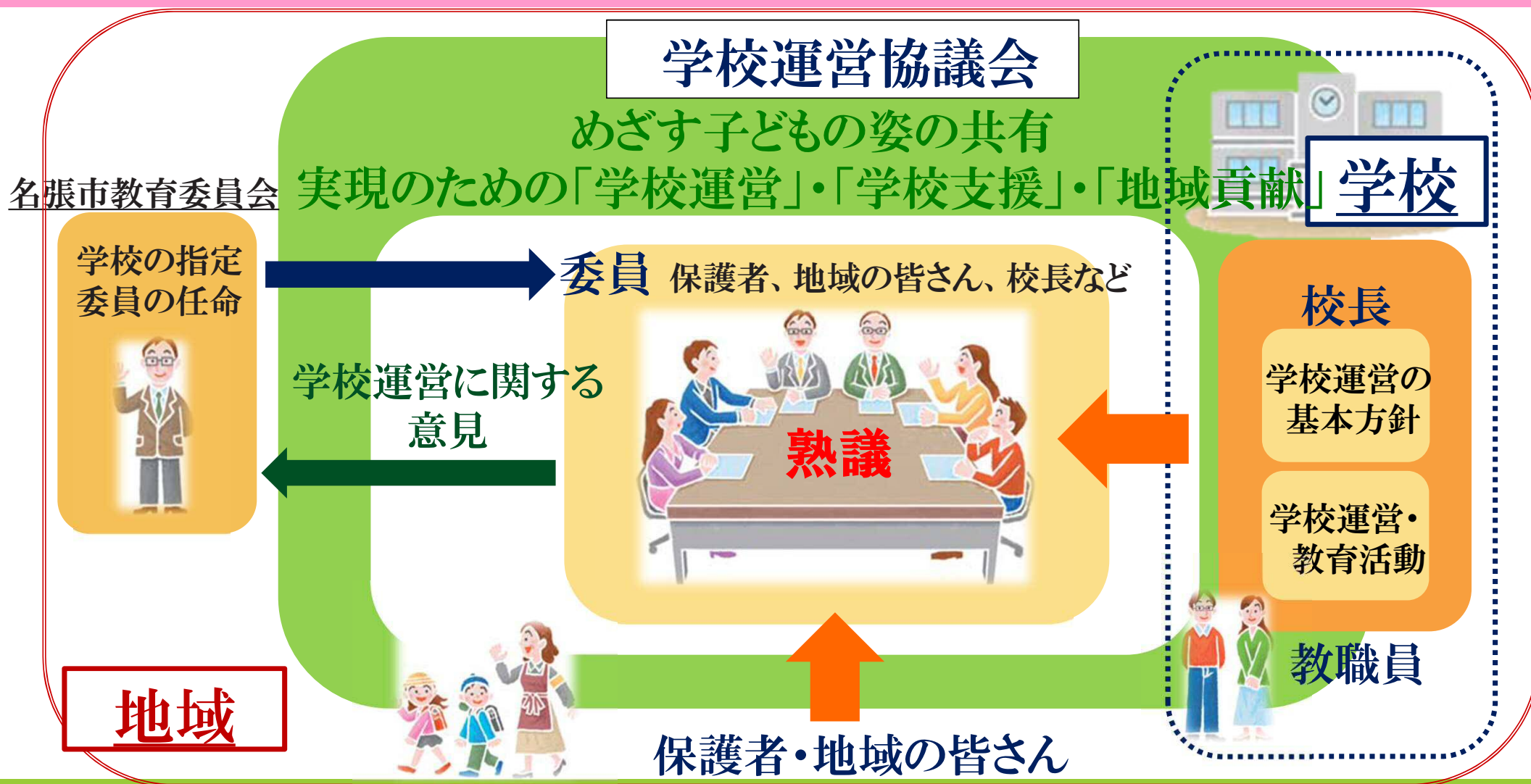
キャリア教育

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、
必要な基盤となる能力や態度を育てる



9年間のキャリア教育によって、夢の実現に向けて、
学ぶ意欲や主体的に進路を決定する力を育む

重点的な取組 「名張版コミュニティ・スクールの創設」



重点的な取組 「名張版コミュニティ・スクールの創設」

学校運営協議会



3つの機能

学校運営への参画

めざす子どもの姿を共有し、教育課程・授業改善・学校評価等の学校運営に参画します。

小中一貫教育

学校支援の充実

めざす子どもの姿の実現のため、学習支援・部活動支援・環境美化・安全確保支援等の学校支援に取り組みます。

学校支援
ボランティア

地域貢献の場づくり

地域域を愛し地域を担う人づくり地域の絆づくりのため、地域貢献の場をつくります。

地域ビジョン

基本目標「確かな学力の向上」

全国学力・学習状況調査(中学校3年生)

更なる授業改善

学習の質の向上

3年前(小6)との経年変化

調査項目	平成29年度 (中学3年生)				平成26年度 (小学6年生)			
	国語		数学		国語		算数	
	A	B	A	B	A	B	A	B
名張市平均の全国比	98.2	99.7	100.6	99.8	91.9	94.1	95.5	92.8
3年前との比較	+6.3	+5.6	+5.1	+7.0	過去最高値			
全国(平均を100とする)	100	100	100	100	100	100	100	100

※数字は得点率

課題 小学校6年 国語A「書くこと」 国語B「読むこと」
 算数A「数量関係」「図形」 算数B「図形」
 中学校3年 国語A・B「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
 算数B「数と式」

基本目標「確かな学力の向上」



夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ばりっ子」育成のために



学びに向かう力・人間性等

知識・技能

普段の取組を
より効果的に！

学力の向上

思考力・判断力・表現力等

学力向上3本の矢

めあての明示と振り返りのある授業

具体的なめあての設定《見通し》
学んだ内容の整理・確認《自己評価》

日常的な言語活動の充実

書く活動の工夫（条件の設定等）
わかりやすいノートづくり⇄板書

充実した家庭学習

学年に応じた家庭学習時間の設定
宿題＋α（自主勉強・読書等）の取組

授業改善

主体的・
対話的で
深い学び

受信 input

聴く 読む 等

思考 intake

自分で みんなで
ペア・グループで

発信 output

書く 話す
伝える 説明する 等

ユニバーサルデザイン

小中一貫教育

魅力ある学校づくり

心の居場所づくり 絆づくり

コミュニティ
・スクール

基本目標「確かな学力の向上」

1年生の学び【教科・領域等】

国語

算数

体育

生活

道徳

特活
外国語
活動

接続期のカリキュラム

しっかりつなぐ

育ちのバトン カリキュラム

ことば

かず

からだ

しぜん

やくそく

つながり



5歳児の学びの芽

5歳児の学びの芽を

6つの重点カテゴリとして抽出し

1年生の学び【教科・領域等】へとつなぎます

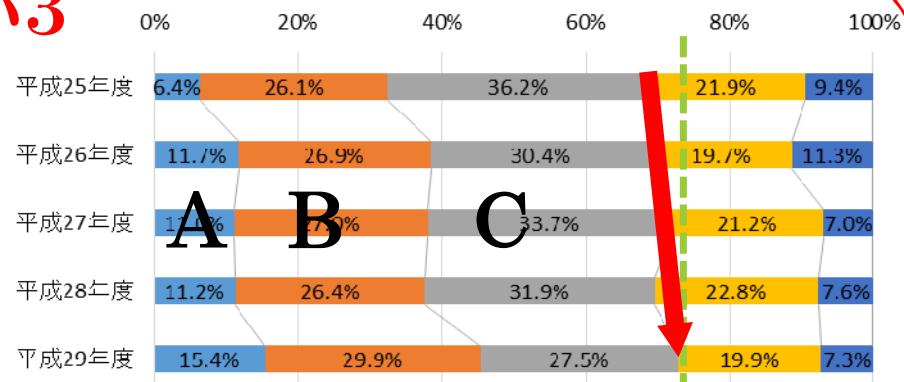


基本目標「健やかな体の育成」

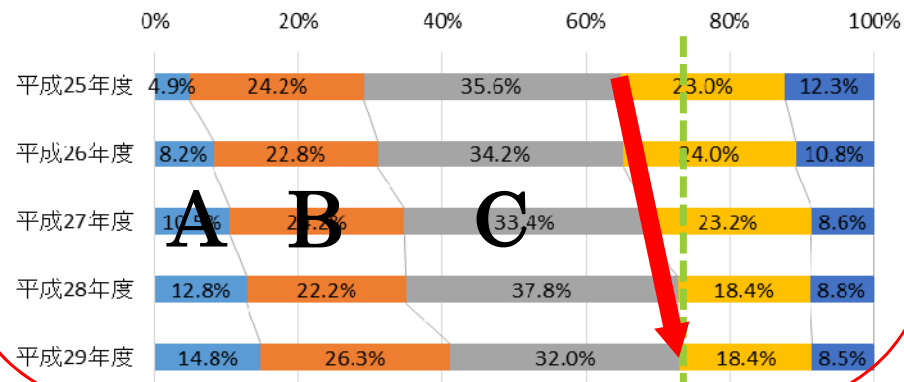
児童の実態を把握し、校内・中学校区で連携した体力向上の取組

小3

小学3年生(男子)A~E判定別割合

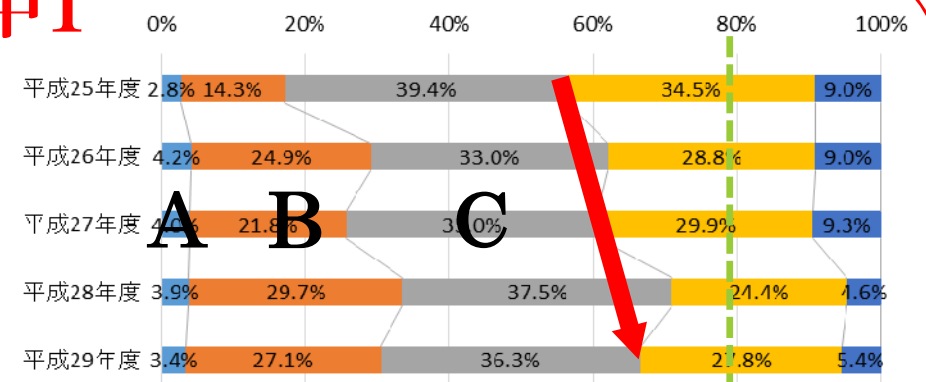


小学3年生(女子)A~E判定別割合

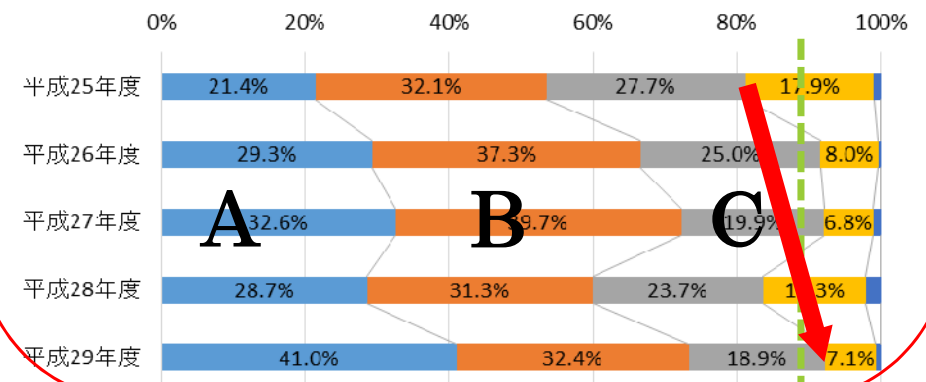


中1

中学1年生(男子)A~E判定別割合



中学1年生(女子)A~E判定別割合



基本目標「健やかな体の育成」

名張市 子どもの体力向上への取組

名張市教育委員会

体を動かすのが好きな子、
運動するのが好きな子を育てよう

平成 27 年 5 月作成

目標値：体力テストの総合評価(5段階)で上位ランク(A, B, C)の児童生徒の割合を、

小学校：男子75%、女子75% 中学校：男子80%・女子90%に上げよう！

各学校における取組

- ★年間計画を大切にした着実な取組
- ★「子どもたちに経験させたい運動の世界20」を全小学校で使用
- ★家庭への啓発（子どもの状況、食生活・生活習慣の大切さ）
 - ・調査等の有効活用
 - ・授業改善
 - ・資料の有効活用
 - ・取組の重点化（「一校一運動」など）
 - ・担任の声かけ
 - ・遊びの伝達

一体となった
取組を

連携
と
情報共有

家庭(PTA)でも推進

- ・ 早寝早起き朝ごはんの習慣を初めとする生活習慣の改善
 - ・ ゲーム機依存の遊びの習慣の改善
 - ・ 家族での運動習慣の育成
- <学校・地域と連携した主体的な取組を>

保健体育代表者会や
グループ研究部会での研究や発信

地域の行事やPTA行事への
積極的な参加を！

名張市教育委員会

- ・ 市内各小中学校が行う新体力テストの分析と改善方法提示
- ・ 教育センターの研修講座、情報提供、現場支援
- ・ 市やスポーツ団体等が行う事業の広報 等

連携強化

地域がバックアップ

- ・ 安全な地域の実現
 - ・ まちづくり委員会と学校との連携
- <子どもを取り巻く環境の改善>

課題

小3男子
長座体前屈
立ち幅とび

小3女子
長座体前屈
立ち幅とび
50m走

課題

中1男子
20mシャトル
ラン
立ち幅とび

中1女子
50m走
持久走

基本目標 「活力ある学校づくり」

過重労働

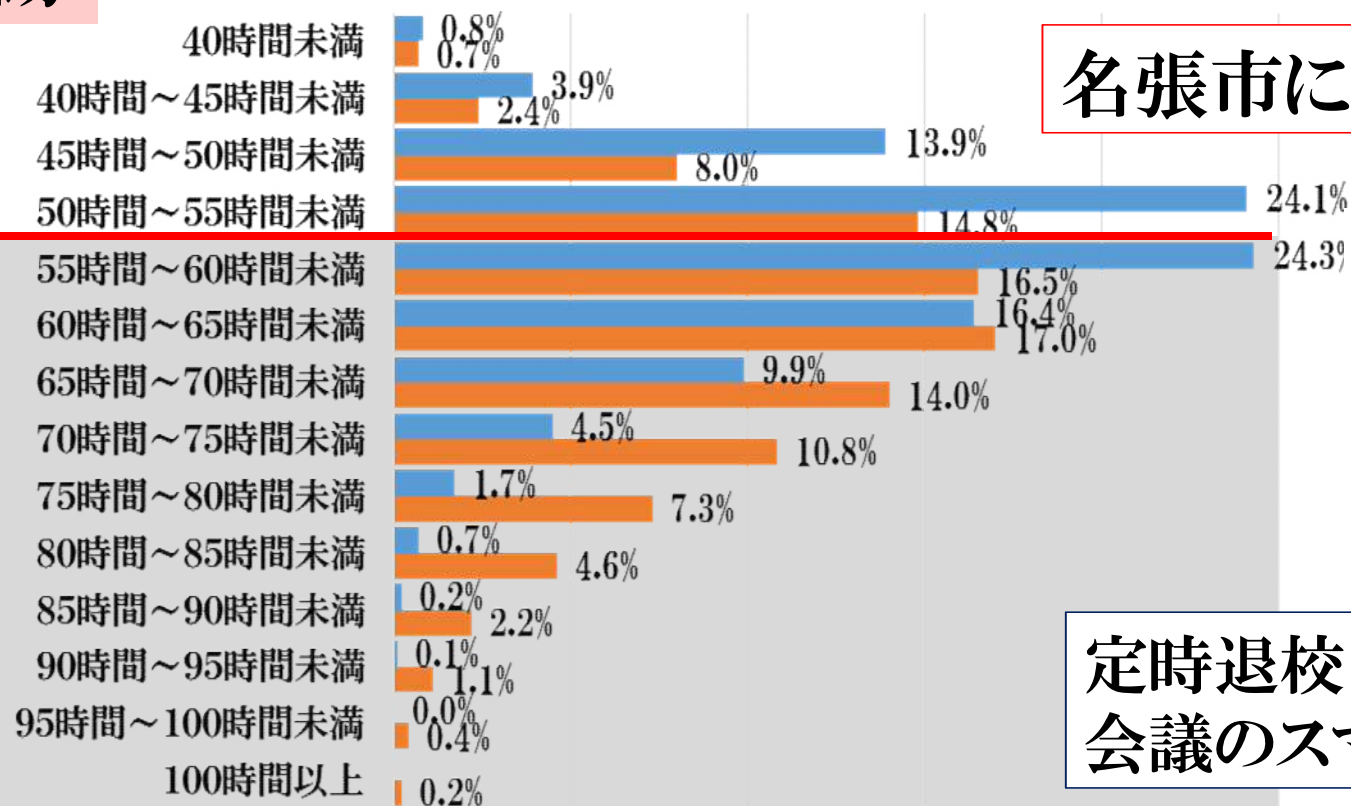
	週60時間(≡過労死ライン) 以上働いている割合	週80時間(≡月残業160時間) 以上働いている割合
建設業	13.1%	1.5%
製造業	8.3%	0.7%
情報通信業	10.2%	1.2%
飲食店	28.4%	5.2%
医療業	7.5%	1.2%
国家公務員	8.7%	2.2%
小学校教諭	57.8%	2.7%
中学校教諭	74.1%	15.8%

小中学校以外は「労働力調査(2016年度)」、小中学校は「教員勤務実態調査(2016年度実施)」をもとに作成
 ※週35時間以上勤務の人のみを集計対象

基本目標 「活力ある学校づくり」

過重労働

1週間の学内総勤務時間



名張市にも同様の傾向

過労死ライン

■ 小学校

約6割(57.8%)

■ 中学校

4人に3人(74.1%)

定時退校日
会議のスマートルール等

※正規の勤務時間は38時間45分

文科省「教員勤務実態調査」(2016年実施)

基本目標「安全で安心な教育環境の整備」

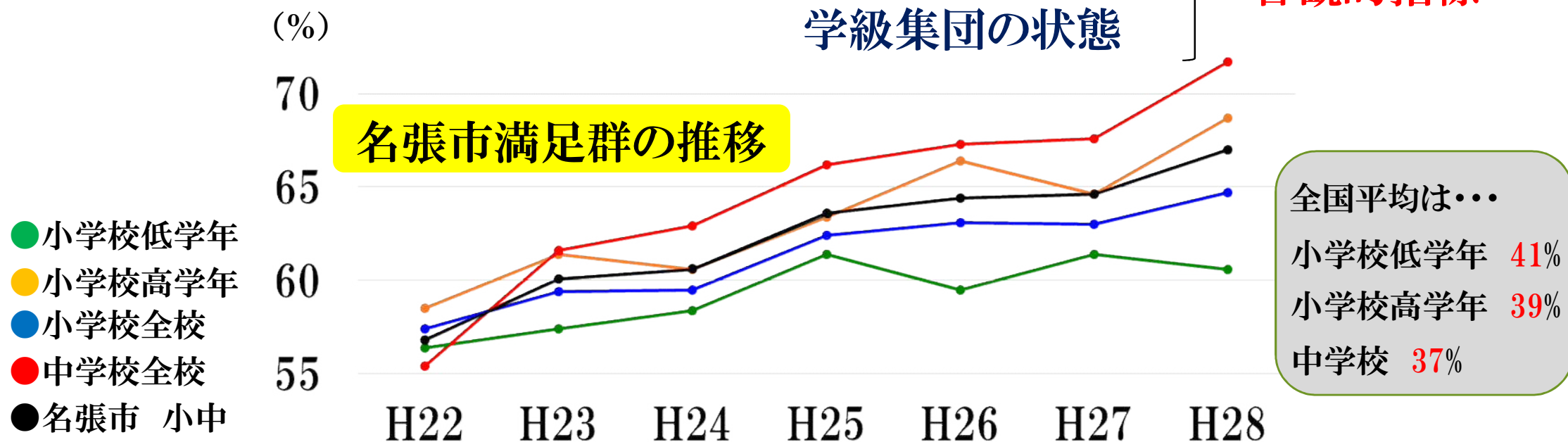
生徒指導面の課題への取組例

学級満足度調査(Q-U調査)

一人ひとりの状況

学級集団の状態

客観的指標



学校生活に満足感をもつ児童生徒の割合が高い

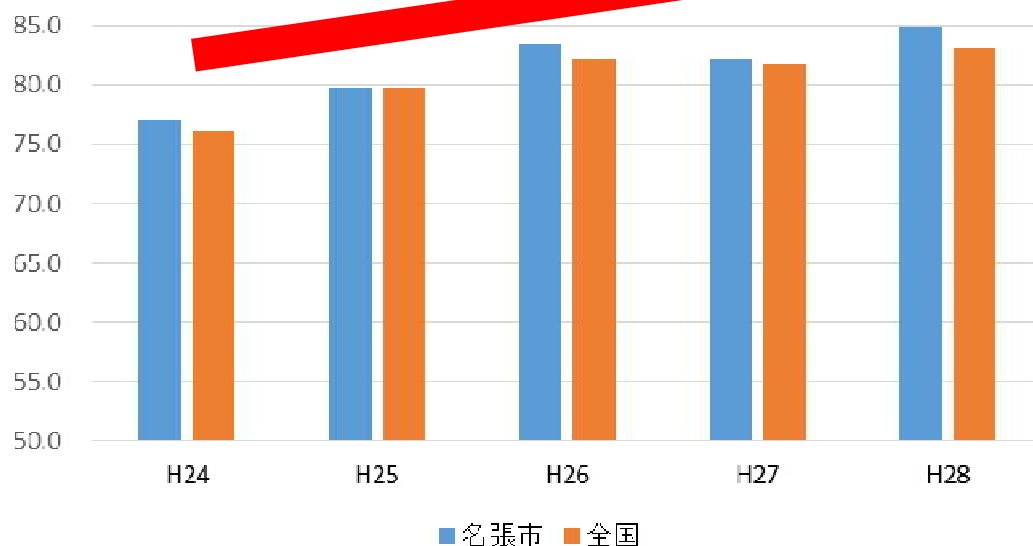
基本目標「安全で安心な教育環境の整備」

生徒指導面の課題への取組例

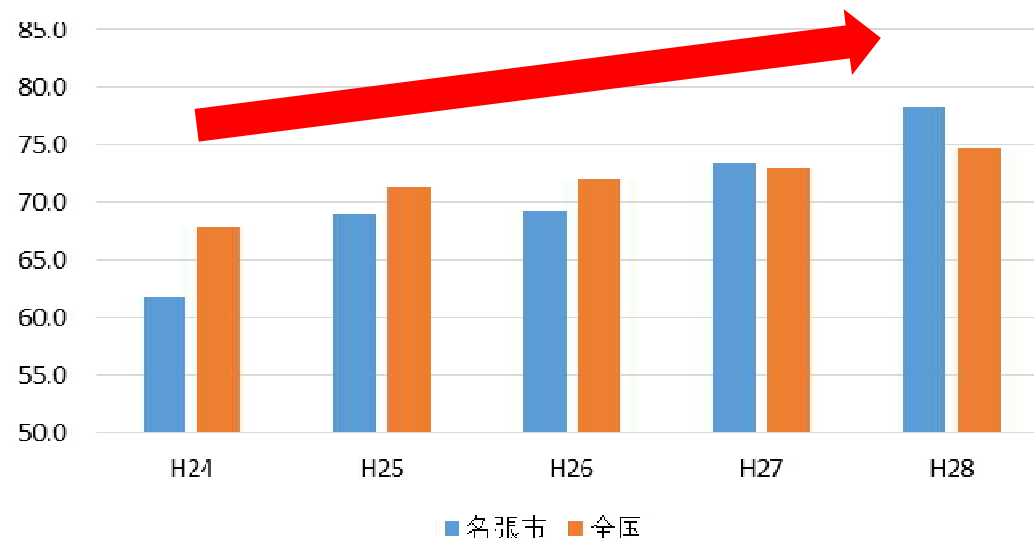
質問:「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」

「そう思う」と答えた割合

小学6年生



中学3年生



問題行動や不登校の未然防止・早期発見・早期対応に生かす

基本目標「安全で安心な教育環境の整備」

平成27年度 学校施設の耐震補強工事**完了**

ユニバーサルデザイン
大規模改修工事

耐震化率**100%**

平成28年度 特定天井の落下防止工事**完了**

今後は…「名張市学校施設整備の方向性」を策定

- 空調設備の整備
- 中学校給食施設の整備
- トイレの整備
- 校舎大規模改修工事
- 屋内運動場の大規模改修等

長寿命化対策

ユニバーサルデザイン

新学習指導要領（平成32年度実施）

子供たちに、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも、
未来の創り手となるために必要な資質・能力を
確実に備えることのできる学校教育を実現する。

何ができるようになるか

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

「社会に開かれた教育課程」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・
ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

移行期間（平成30～31年度）

「教育先進都市 名張」
の実現をめざして

将来の担い手となる
子どもたちのために

市民が一丸となって

夢を実現する力
社会を拓く力 を育む教育を！！

